

ラジコンをする為の必須アイテム一覧

◎初心者の方は必ずご覧ください。

1) 電動にするかグロウエンジンにするかで変わります。

初心者の方がラジコン飛行機をするにあたって悩ましいのがエンジンにするか電動にするかです。

しかし、最近の問題点はエンジン音などの騒音や燃料などの汚れなどが大きな理由となって、ここ数年、電動化が進んでいます。しかも、電動化の中で特に進んできているのが発泡系の機体です。発泡の為スケールダウンが簡単で、しかも非常に軽量化ができ、全て組込済み(PNP)で10,000~20,000円とリーズナブルで購入できるのが魅力となっています。又、煩わしい組み立てやリンケージが要らず、壊れてもその場で修理して練習出来る所はほかには真似のできない所です。

●グロウエンジンの必要アイテム

- ①機体 初心者用(高翼機 出来ればラダー機(3ch)がベストですが、なければエルロン機でも(4ch) 材質はベニヤとバルサ材を使ってフィルムを張り付けているものが普通です。
価格は 完成機体のみ 10,000~15,000円程度
- ②エンジン 初心者用は25~40クラス
最近40 ツースト位で練習した方が扱いやすく、価格も安いのでこのクラスが多くなっているようです。
価格は 20,000~30,000円程度
- ③サーボ 標準サーボ 4~5個程度
最近、標準サーボなど結構安くなっています。トルク3~4kg
価格は 1個2000円 ×5個 =10,000円
- ④受信機バッテリー 4, 8V 1000~1500mAh
初心者は練習量が多いのでバッテリーは大きめのがいいでしょう。
価格は 3000円~5000円
- ⑤送受信機 送信機は初心者用では6ch程度が良いですが将来の事を考えると8ch程度が良い
価格は 15,000円~40,000円程度
- ⑥機体スイッチ 500円
- ⑦燃料タンク 500円
- ⑧延長コード 1,000円
- ⑨スピナー 500円
- ⑩プロペラ 600円
- ⑪燃料 3,000円
- ⑫ブースターコード 1,500円
- ⑬接着剤(瞬間、エポキシ5分) 1,000円
- ⑭工具 3,000円

●電動機の必要アイテム

- ①PNP機体 初心者用(高翼機 出来ればラダー機(3ch)がベストですが、なければエルロン機でも(4ch) 材質は発泡系(EPO)がベストで非常に強く割れても接着剤ですぐ治せるのでその場で修理した場合によっては壊して10分くらいですぐ練習できる。
- ※ 発泡系はモーター、サーボ、ESCなどがすべて装着済みが多いので色々揃える手間と部品が不要で購入して1時間程度で練習可能。
- ②送受信機 送信機は初心者用では6ch程度が良いですが将来の事を考えると8ch程度が良い
価格は 15,000円~40,000円程度
- ③動力用バッテリー 機体の動力と受信機用の電源
価格は機体によりさまざまですが 5,000円程度
- ④バッテリー充電器 6,000円程度
- ⑤12V親バッテリー 動力バッテリーに充電する為の親電源
価格は 14,000円程度
- ⑥12V親バッテリーの充電器(AC)
価格は 10,000円程度
- ⑦工具 3,000円